

# あいかわ

## 地域に「春」を届けます

大野台のチューリップ温室

(記事2ページ)





ごみ減量をめざして、一層の  
取り組みを誓い合った学習会

剣道ならではの緊張した迫力  
ある試合が続きました



# 生ごみは堆肥にしよう

## ごみ減量化の学習会

二月二十五日、農村環境改善センターで「ごみとリサイクル」についての学習会が開かれました。この学習会は、ごみを生かす町民会議（代表

金田京子さん）や合川町消費者の会（会長伊東和子さん）などが呼びかけたものです。始めに役場保健課長が「ごみの減量と資源化」について

町の取り組みを説明。生ごみを堆肥にして活用しているグループが、活動を発表しました。身近なごみ問題に参加者の関心は高く、活発な話し合いが行われました。生ごみの堆肥化（『ボカシあえ』）については、町保健課・商工観光課におたずねください。

# さわやかな春が満開です

## 大野台園芸組合のチューリップハウス チューリップ出荷たけなわ

大野台施設園芸組合のチューリップハウスは、三月が出荷の季節です。同組合では今年、

リップ栽培に取り組んでいます。

藤島佐久栄さん（美栄）と工藤忠志さん（上杉）がチューリップのチューリップが満開。卒業

業式や彼岸行事などのある三月が出荷のピークとのこと、ハウスでは早朝からの作業に追われていました。「今年はピンク系が人気で、きれいに咲きました」と藤島さん。各ハウスでは、これからアルストロメリア、スターチス、スカシユリなどの花が続きます。

# 六百八十人の剣士が集う

## 第15回・小林旗杯剣道大会

第十五回小林大二郎旗杯剣道大会が、三月二十日、町民体育館で開かれました。この大会は全国学生大会で優勝するなどした小林大二郎氏（元

上小阿仁村長）を記念した大会で、北東北の小中学生の春の大会として多くの参加者を集めています。今年、小学生五十九チー

ム、中学生六十二チームに六百八十人の選手が出場。応援席もいっぱいの人出になりました。特に小学生チームでは、この大会を目標にがんばってきたクラブチームが多く、気迫のこもったつば競り合いに声援が飛んでいました。



つぼみのふくらみ具合を確かめながら出荷作業



「おめでとう。りっぱになりましたね」と卒園式。



車まと火の炎が回り  
幻想の火祭りはクライマックス。

# 地域の平安を祈って

## 春彼岸に“まと火”美しく

春彼岸の中日（ちゅうにち）にあたる三月二十日、ふるさとの伝統行事の“まと火”が各集落に灯されました。

まと火は祖先の霊にささげる「迎え火」とも「送り火」とも言われ、地域の子どものちの手で伝えられてきました。あわせて“無火災”など地域の平安を祈る行事にもなっています。近年は、子どもたちの

人数が少ないこともあって、地域ぐるみの参加で取り組んでいる集落も増えています。ひと足早い十八日には、総合福祉施設大野台の里で“まと火”が行われました。

例年は、まだ残雪がいつぱいの季節なのですが、今年には雪の無い場所がほとんどで、炎の勢いを心配しながらの“まと火”になりました。

# 感激の涙も見えて巣立ちの日

## 学 校 保 育 園 卒 業 式 ・ 卒 園 式

三月は子どもたちの巣立ちの季節―三日は公立合川高校の卒業式、十五日は合川中学校の卒業式、十九日は町内四小学校の卒業式、そして二十二日は町内四保育園の卒園式でした。

ここ、合川南保育園では、七人のひまわり組さんが卒園式を迎えました。運動会、お

やつ作り、じゃがいもほり、お茶会などの行事を振り返って思い出がいっぱい。「友だちをたくさん作って、元気な小学生になってください」との祝福の言葉に、七人は「サッカー選手」「お医者さん」「野球選手」などと、将来の夢をふくらませていました。

### 今月の紙面

- P 2 ごみ資源化の学習会
- P 4～9 町議会3月定例会  
町長の施政方針説明
- P 9 可決された議案  
修正された議案
- P 10 グラフで見る平成9年度当初予算
- P 11 雪国にステキな住宅

### 設計コンペ入選作品

- P 12 遊びに来てね エンゼルキッズ
- P 13 トールペイントを学んで  
下杉 後藤久美子さん
- P 14 中国から2人の研修生
- P 15 食生活の基本を考える
- P 16 保健センターに  
健康管理の新システム
- P 17 やけどになったらどうします？
- P 18 がんばりましょう 春の大掃除

- P 19 まとび学園修園祭
- P 20 秋田県職員採用案内
- P 21 忘れずに正しい一票  
秋田県知事選挙
- P 22 町の辞令
- P 23 新空港の愛称決定
- P 24 広報カレンダー

# 子供たちが生き生きと育ち

# お年寄りにやさしく

# 若者に希望のある町をめざして

## 3月定例町議会 町長の施政方針

合川町議会三月定例会は三月十日から十九日まで開かれました。冒頭で金田陽太郎町長が町政運営の基本方針について説明しました。そのあらましを掲載します。(施政方針は予算等について、修正される前の説明のまま掲載します。)

平成九年三月定例町議会の開会にあたり、町政運営の基本的な方針と、主要な施策について申し述べ、町議会議員の皆様をはじめ、町民の皆様の御理解と御協力をお願いします。

本年は、地方自治法が施行されて五十周年にあたる極めて意義深い年です。恵まれた自然と人間性を大切に、子どもたちが生き生きと育ち、高齢者にやさしく、若者が希望をもって定着する環境づくりこそ、地方自治体の原点との理念に立って、各般にわたる施策の推進に努めて参ります。

### 新年度予算

### 経費の削減に努めました

国では、本年度を「財政構造改革元年」と位置付け、経常的経費を大幅に削減し、投資的経費も実質前年度同額とするなど、極めて厳しい概算要求基準を設けています。消費税率改定等に伴う歳入増についても、多くを期待出来ない状況で、地方交付税の概算要求段階での減額により、一般財源の確保が困難な情勢が予測されます。歳出面では平成八年度末の地方債残高が、五十七億六千七百万円を超える見込みであることなど、財政構造の硬直化が憂慮される状況です。平成九年度予算は今後の経済動向や、国・県の地方財政対策を見極めながら、歳入面においては町民税、固定資産税を中心とした税収を的確



3月町議会冒頭で金田町長が施政方針について説明。

に把握し、その確保に努めるとともに、歳出面においても前年度予算における経常経費についても徹底した削減合理化を図り、編成いたしました。

提案した一般会計の総額は五十億四千二百三十一万八千円で前年度当初予算額に対して二億四千三十一万八千円、五・〇%の増額になりました。

歳入のうち一般財源の総額は、三十三億九千七百三万五千円で、前年度対比七千六百二十二万四千円の減額になりました。

歳入の根幹である町税収入は五億三千九百八万円で、前年度対比二・五%の伸びを見込んでいます。



水道事業会計は、羽根山・芹沢・川井・木戸石・八幡岱・増沢・新田目・福田地区の配水施設工事費等で、五億千七百七十千円になりました。

次に、役場各課の所管に分けて本年度の主要な事業について申しあげます。

### (総務課)

## 企画部門を強化し

## 新しい事務体制を試行します。

新たな行政運営に対応する総合的な推進体制の確立をめざして、行政改革の推進目標に沿って、実施、検討を加えてきています。本年度は特に効率的に仕事をを進めることを考えて、企画部門を強化し、庁内の流動的、横断的な人事配置による業務応援体制を試行することにいたしました。

町づくりの基本は人づくりにあり「人づくりは百年の大計」で、「自らの地域は自らが担う」たくましい創造力、行動力を合わせもつ人材を、幅広く育成することが重要な課題と考えています。町を支える若い世代が地域の魅力を再発見し、地域活性化のヒントを得る機会として、昨年の成果を踏まえてフランスへの海外派遣を引き続き実施したいと考えています。冬期間の生活テーマを模索するため、婦人を対象にした冬季海外研修を計画しています。

### (保健課・保健センター)

## 広域リサイクル施設を検討

快適な環境を保全していくためには、廃棄物の適正処理とともに、廃棄物の発生そのものを制御し、

発生したものは極力再生利用を行うことなど、廃棄物を減らすことが重要です。大量生産・大量消費・大量廃棄社会の中で、容器包装リサイクル法が制定されました。一般廃棄物の中の六割を占める容器包装廃棄物について、鷹巣阿仁広域五カ町村ではリサイクル施設を建設する計画で、平成十二年度稼働を目標に作業委員会・検討委員会を設置しています。九年度は調査・啓蒙活動として、容器包装リサイクル法の概要、ごみの分別とリサイクルの必要性について町民へ周知し、美しい町づくりのための官民一体の運動を展開します。

## 新システムで町民の健康づくり

国民健康保険財政は、数年前からの医療費の伸び等があり、基金を取りくずす運営が続けてきています。現在、基金残高はゼロに等しく、さらに税滞納者も増えるなど、赤字団体に落ちかねない、極めて厳しい状況です。

昨年取り入れた一連の国保保健事業では、コンピュータ設備等が整備され、今年度からは保健センターを拠点に、町民の健康指導や事後指導などの実践活動に入ります。町民が健康で快適に生活できるよう、国保事業と保健センターとの連携を強化し、引き続き総合健康指導事業や、医療費適正化特別対策事業などの展開を通して、国保財政の安定と医療費の適正化に努めて参ります。

これからは総合データバンク事業を中心に、検診データが入力され、これらのデータを活用した事後管理、健康教育、健康相談、訪問指導、栄養指導、予防接種、各種健診の呼びかけなどが充実したシステムで取り組まれることとなります。保健・医療・

福祉の総合的なネットワーク化によって、町民の健康づくり活動を推進します。さらに診療所と、受診者健康管理データバンク事業の連携によって、町民の健康状態の把握や適切な指導が可能になります。病気の早期発見や医療費の削減に努めるとともに、在宅医療、訪問看護、介護、訪問相談などの在宅ケア活動の充実をめざしています。

### (福祉課)

## 西・北保育園で時間延長保育。

## 連携を密にして福祉サービス

出生者の減少が続く、保育園は定員割れの状況です。一方、近年、婦人就業の増大などに伴い、乳幼児保育、時間延長保育などの要望も多様化してきています。こうした状況に対応して平成八年五月から東保育園で乳幼児保育（〇歳から一歳、定員六人）を試行しています。本年度は西及び北保育園で希望者を対象にして時間延長保育を試行します。

特別養護老人ホームとデイサービスセンターの事業開始によって、ショートステイ、デイサービス、ホームヘルプサービスなどの各種在宅福祉サービスの需要が増えています。公的介護保険制度が、平成十二年度から実施されるとの動きがありますが、当町ではこうした動向を視野に入れながら、町社会福祉協議会、町在宅介護支援センターなど関係機関との連携をさらに強化し、在宅福祉サービスの量的拡大と質的向上を図り、あわせてボランティアの育成も必要と考えています。

国の施策として各町村では平成十年度までに障害者計画を策定することが義務づけられています。当

町では本年度、意向調査の結果に基づいて、この計画を策定します。障害者の状況にあわせて保健・医療・福祉・教育・雇用・交通・住宅などのあり方を考え、こうしたサービスの提供体制の基本方針や、施設サービスの整備目標などが策定されるものです。老朽化が著しい美栄児童館の改築については、地元の高い要望もあり、過疎対策事業で美栄集会施設改築事業として実施することいたしました。

(商工観光課)

## 合川駅改築で庁内プロジェクト。 工業団地の雇用拡大を支援します

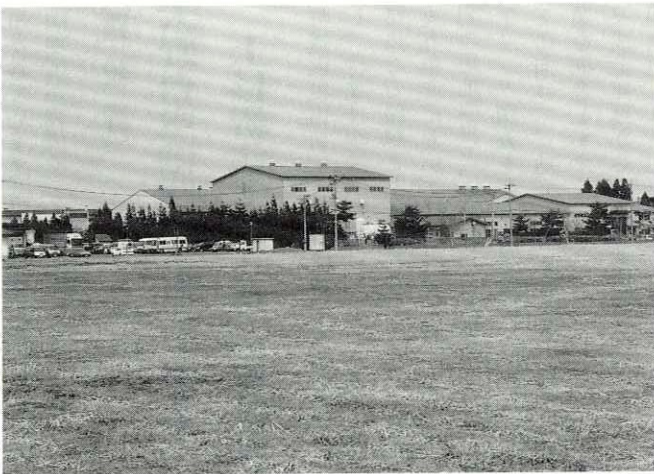
合川駅舎の建設は測量及び地質調査を終え、具体化に向けて役場庁内にプロジェクトチームを設置しています。利用者に対する聞き取りを主体としたアンケート調査を実施し、すでに出されている要望などにも配慮し、運営計画、財源対策について検討しています。今後、計画素案を基に議会と協議しながら、地域住民をはじめ利用者に親しまれる施設として平成九年度の着工をめざしています。

企業誘致については「トーハク物流サービス株式会社」の秋田事業所が大野台団地に新設されることになりました。東洋精箔株式会社の出資子会社で同社秋田工場の業容拡大に伴い、製品の保管、梱包、輸送と梱包資材の製造を行うもので、平成十年三月の操業をめざして計画が進められています。

国内が総体的に景気の低迷が続ける中で、大野台工業団地進出企業の中には、新分野の開拓並びに大幅増産体制の確立を図る動きがあり、三社において平成九年度の設備投資が計画され、雇用機会の拡大

が見込まれています。地域総合整備資金の制度活用等によって、こうした動きを積極的に支援し、工業基盤の整備、若者職場の拡大を図って参ります。東京都の葛飾郵便局・葛飾新宿郵便局との提携による「ふるさとゆうパック事業」は、好評のうちに十年契約の上半期が経過しました。新たに日本橋郵便局からも打診があり、本年より十年間にわたって年二回、農産物を主体とする特産品を発送する覚書を交換し、その第一回目として「きりたんぼセット」を発送いたしました。

地域産品を組み合わせたセットは好評ですので、それ以外の商品開発が課題であり、引き続き地域の自然を活かした特産品開発と、そのブランド化をめざして参ります。



若者職場の拡大が期待される大野台工業団地

(農林課)

## 農地の有効活用を推進します。

### 比内地鶏の関連施設を新設

町内では農家の高齢化が進み、担い手不足による耕作放棄が心配される状況です。今後、委託農家が急速に増えると思われ、合川町農協では平成七年、合理化法人の受託部会を組織しています。認定農家の規模拡大や農地の団地的集積などの農地保有合理化事業を町と農協が一体になって推進しています。

当町では、夏秋キュウリ・スイートコーン・比内地鶏・キャベツを戦略作物と位置付けています。さらに大館能代空港の開港によるフライト作物の取り組みや新しい作目の実証圃の設置も試みたいと考えています。有機農業については、低農薬農業の栽培体系を確立するため稲作、畑作、果樹の分野で農家との連携を図り、堆肥の投入、活性水による栽培技術の取り組みなど、環境保全型の農業を推進します。比内地鶏は平成八年度には三万七千羽まで増加しました。平成元年からきりたんぼセットの製造に取り組み、天然素材のスープ製造機械、冷凍庫、解凍機を導入。市場の評価は高く、販路拡大に結びついています。

昨年来のO-157食中毒の影響で衛生管理の徹底が求められており、こうした消費者の要望に対応するため、平成九年度では包装用機械、殺菌消毒機、鶏ガラ用粉砕機をフードシステム高度化基盤整備事業で整備し、さらに付加価値の高い農産品としての生産を協議しています。

平成八年度から始まった新生産調整推進対策で、

本町には平成九年度、生産調整対象水田面積として三百十八ヘクタールが配分されています。転作率は二三・七パーセントになりました。地域調整推進助成（とも補償）を活用し、町・農協・農家が一体になって目標達成のために取り組んでいます。

水田営農活性化排水対策特別事業では、造坂川（下杉）、木戸川（木戸石）が雑草の繁茂と土砂の堆積で排水不良をきたしていることから、その対策を講じています。下杉地区は平成七年度採択で、平成八年度には上流から延長五百メートル区間を施工し、平成九年度には工区延長六百六十メートルの計画で、秋田内陸線付近までの施工を予定しています。平成八年度採択の木戸石地区は、阿仁川堤防から上流へ六百五メートル区間の施工になっており、平成九年度は引き続き上流へ四百八十五メートルの施工を計画しています。

農業集落排水事業は、現在六処理区で処理施設が



新空港や北欧の杜公園に結んで町の幹線道路の整備が進む――。

利用されています。当町の下水道普及率は増沢、羽根山地区が完成すると三七％になります。

### （建設課）

## 大野台空港関連道路が竣工へ。

### 上杉新住宅は九月入居予定です

町道東根田新田目線は路線名を東根田下杉線に変更し、将来は空港アクセス道路に連絡する町の幹線道路になる路線として改良整備を促進する計画です。平成九年度においては、計画延長二千四十メートル区間の用地取得と、橋梁など各種構造物の詳細設計・ボーリング調査を完了する計画です。本格的な工事着工に向けて、地元並びに地権者の協力を得ながら事業を推進します。

平成七年度から改良工事が行われている大野台空港関連道（延長七百九十・四メートル）では、平成九年度、舗装工事を計画しており、大野台線は全線の整備が完了します。県立北欧の杜公園と大館能代空港への南北アクセス道路に、直接連絡する高規格性の重要路線として、早期完成に向け努力いたします。

新たな定住拠点のモデル団地として造成した上杉駅前住宅団地には、公営住宅入居基準を超える所得層の需要に応じた公営住宅を建設します。

木造住宅平屋建ての特定公共賃貸住宅を三タイプ二戸ずつ、あわせて六戸を建設。雪国の快適な住まいづくりと、魅力ある住宅環境の形成を図るため、建築専門家による住宅設計コンペを実施しました。建築面積は、A・Bタイプがそれぞれ百一・〇二平方メートル（四戸）、Cタイプが八十三・六三平方

メートル（二戸）です。建設事業費は用地取得費を含め一億五千三百三十二万二千元で、八年度末に工事を発注し、今夏の工事完成とともに一般公開を行いながら、居住環境の紹介と住まいづくりの促進に努めて参ります。新住宅への入居は九月を予定しています。

合川、川井、松ヶ丘集落の公共下水道事業については、計画区域面積九十ヘクタール、計画処理人口二千五百人を対象にして、基本計画の策定を日本下水道事業団に委託しています。本年度は引き続き計画策定業務を推進する一方、事業認可区域、終末処理場の位置を決定することになっています。

### （学校教育課）

## 年次計画で小学校を改修。

### 期待大きい「まるとび学園」

町内の各小学校の校舎は建築から二十年以上を経過しており、老朽化が進み、その対応が緊急な課題となつていきます。大規模改修の年次計画を策定し、当面、平成九年度においては老朽度の高い東小学校体育館の改修を予定しています。主な工事は内外壁等の改修、研修室・更衣室の新設、照明や暖房設備の整備などで、生涯学習社会に対応して町民の社会体育などの地域活動にも利用される施設にする予定です。

短期山村留学は平成二年度開設以来、七年間で十九回を重ねています。首都圏などからの参加児童は延べ六百十三人で、この間、ホームステイ先として協力をいただいた家庭は延べ二百七十五世帯に及んでいます。



近年、自然体験の重要性への認識が強まり、今後参加者の増加が見込まれていることから、これまで以上に全町的な受入れ体制の確立が必要です。短期間の滞在ではありませんが、地元児童との交流などは、参加児童はもとより、保護者からも好評を得ており、さらに活動内容の充実を図っていかねばならないと考えています。

長期山村留学生は平成五年度開設以来、関西や首都圏などから延べ四十人に達しています。留学生は、それぞれの目的を持って、当町の自然や農家体験、そして地元児童や地域の人々の暖かい交流に支えられながら、第二のふるさとづくりに励んでいます。近年、都市部においても少子化傾向が進み、経済的負担などから、留学生の確保が課題になってきました。修園生の母校や当町と交流のある各都市への訪問、新聞雑誌の活用などによって山村留学のピーアールに努力しています。今後も、学園の新しいイメージづくりなどの募集対策が必要と考えています。

## 恵まれた自然の中に

### うるおいに満ちた町づくりを

以上、平成九年度の町政運営に対する基本方針と、当面する主要な施策について申し述べました。恵まれた自然との共生を求め、与えられた環境を最大限に生かしながらうるおいに満ちた理想郷を造ることが、私に課せられた使命と自覚し、町政執行に、なお一層努力いたします。

# 可決された議案から

## 町施設利用料・水道料金などに

### 消費税等アップ分を上乘せ

▽行政手続条例の施行に伴う関係する条例の改正  
行政手続き条例の四月からの施行に伴い、関係する諸条例を整備しました。行政手続条例では役場で行う許認可について事務の基準を公開することなどが定められています。

### ▽消費税法等の改正に伴う関係する条例の改正

消費税の税率引き上げ等に伴い、町施設の使用料、水道利用料、下水道利用料などの消費税等分が三%から五%になります。

### ▽印鑑条例の改正

印鑑登録事務の電算処理に伴う条例の整備などが行われました。

### ▽災害弔慰金の支給に関する条例の改正

災害によって死亡した場合、負傷した場合などに至急される弔慰金の額を引き上げました。

## 新たに五カ所に

### 農村公園が完成

#### ▽農村公園設置条例の改正

新たに完成した関ノ沢（三木田）、摩当、福田、西根田、羽根山の農村公園を条例に加えました。  
▽平成八年度補正予算

一般会計では三千九百六十四万八千円を追加し、総額は五十二億九百七十一万九千円になりました。農業振興費の一部が修正されて可決になりました。

### (新年度予算)

## フランス研修関係予算を

### 減額修正して可決

#### ▽平成九年度予算

一般会計予算は、当初予算の一部が減額修正されて可決になりました。減額されたのは、フランス交流のための予算九百三十五万円です。可決した当初予算については次ページ及び広報次号でくわしく掲載します。

議会最終日に秋田県知事選挙のための予算を追加補正しています。

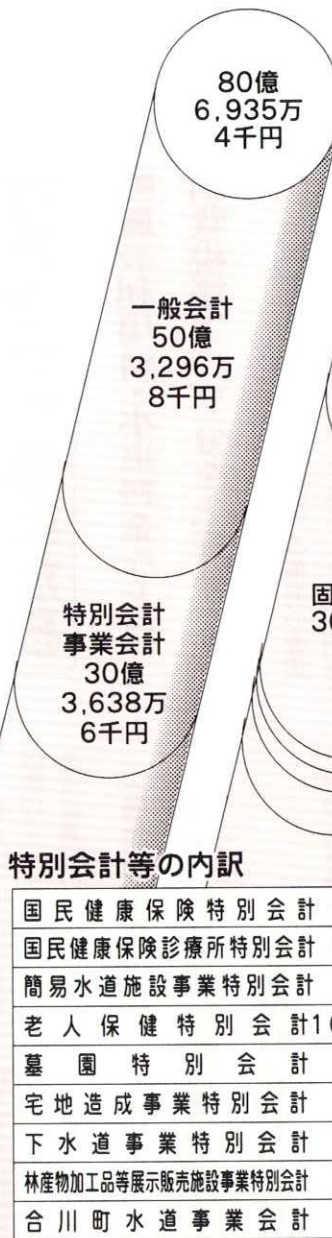


翠雲公園と一体にした利用でにぎわう  
関ノ沢農村公園。

# しめて80億6935万4千円です グラフで見る町の予算

町議会3月定例会で修正可決された町の平成9年度当初予算です。  
町づくりの柱になる各予算をグラフにまとめてみました。

## 1. 各会計予算



### 特別会計等の内訳

国民健康保険特別会計	6億1,004万9千円
国民健康保険診療所特別会計	3億7,705万2千円
簡易水道施設事業特別会計	1億3,550万7千円
老人保健特別会計	10億1,831万5千円
墓園特別会計	54万8千円
宅地造成事業特別会計	5,511万8千円
下水道事業特別会計	3億2,669万7千円
林産物加工品等展示販売施設事業特別会計	292万3千円
合川町水道事業会計	5億1,017万7千円

(2月末日人口)  
8,634人

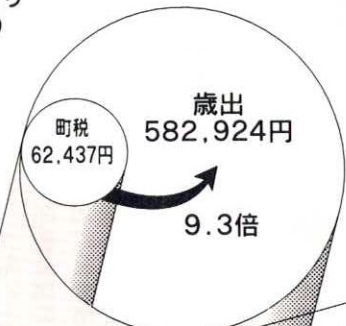
## 2. 町税の内訳

町民1人当り  
(単位 円)



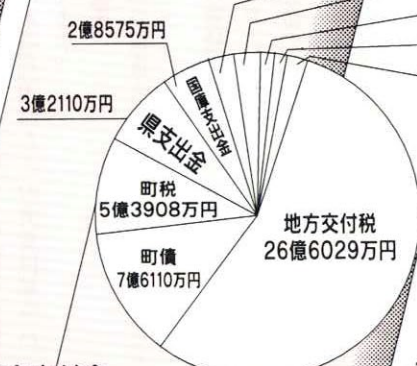
## 3. 一般会計の内訳

①町民1人当りの税金と町で使うお金



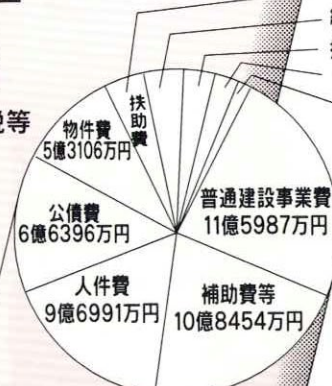
- 諸収入 1億2627万円
- 地方譲与税 7774万円
- 繰入金 6997万円
- 分担金及び負担金 6062万円
- その他 1億3101万円

②歳入の内訳  
性質別  
(単位・万円  
千円単位切り捨て)



- 1億9562万円
- 繰出金 1億9443万円
- 投資出資金 1億4629万円
- 貸付金 7200万円
- その他 1525万円

③歳出の内訳  
性質別  
(単位・万円  
千円単位切り捨て)



間もなく分譲が始まります  
上杉駅前団地。



# 雪国にステキな住宅3タイプ

## 設計コンペで上杉団地に建設

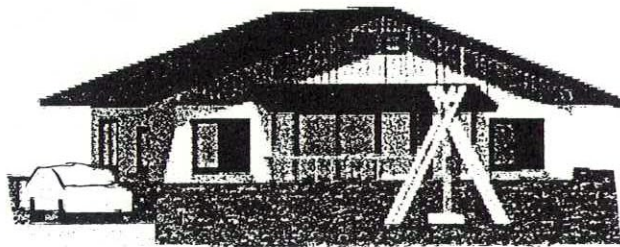
町では三月七日、平成九年度に建築する公営住宅についての設計コンペの審査結果を発表しました。  
この公営住宅は、上杉駅前団地に建てるもので、若者向けの魅力的な住宅団地をめざして、その設計を募集したものです。県立北欧の杜公園に近い恵まれた自然環境の中に、雪国の住宅モデルになるようなデザインと機能を求めて、広く応募の呼びかけを行ってきました。

### 応募作品は66点

作品の応募条件については県内外から、たくさんのお問い合わせがありました。締切日まで寄せられた作品は66点（応募者22人）でした。

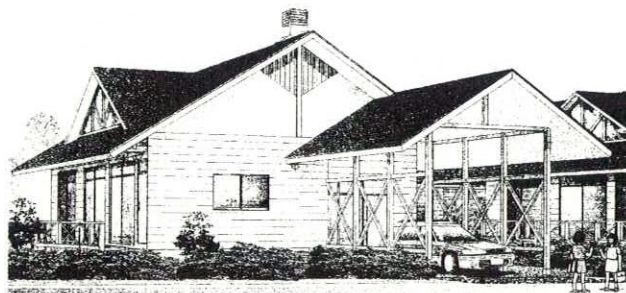
作品は役場会議室で展示して、審査の参考にするために役場来庁者の人気投票を行いました。審査については、「明日の杜と人を創る会」や役場庁内の選考委員会で、一点一点の作品について話し合いが行われました。そして三月七日、町議会議員の代表も参加した「町活性化委員会」で入選作品が決定されました。

設計コンペの入選者と主な選考理由は下のとおりです。



【Aタイプ】  
有限会社西方設計（能代市）  
高機密高断熱で雪国の暮らしに配慮された設計。

暖かくって美しい、そんな住宅です



【Bタイプ】  
株式会社渡辺佐文建築設計事務所（秋田市）  
暖炉やホールがあり北欧の杜のイメージを強調した住宅。



【Cタイプ】  
株式会社小畑勇設計事務所（秋田市）  
美しい外観と効率性の高い間取りなどの総合的な評価が高い。

入選設計作品（住宅）については、四月には建築工事がスタート。八月中に完成の予定で、一般公開などが計画されています。また、上杉駅前団地については近く四十五区画の一般分譲が始まります。

公民館だより

# 白津

生涯学習ひろば

No.153

合川町公民館

(合川町立農村環境改善センター)

合川町李岱字下豊田25番地

☎(0186)78-2114

## 入園前の子どもたち

(絵本読みかせ会)

## エンゼルキッズであそびましょ

「先生、おはようございます」と言う元気な声で、エンゼルキッズが始まります。すぐにお友だちの中に入っ



すっかりお友だちになりました。  
三木田集会所のエンゼルキッズで

今ではお友だちとのつながりを持てるようになってきました。

大きなきらきらした目で、絵本や紙芝居を見ている姿は、ほんとうにかわいいものです。ほかにもパネシアターやエプロンシアターをやったり、みんな歌を歌ったりしています。

4月にはエンゼルキッズに来てくれたいた15人が保育園へ入園します。また新しいお友だちが来るのを、みんな楽しみに待っています。遊びにいらして下さい。

日時・場所 毎月第二火曜日  
三木田集会所、第四火曜日  
農村環境改善センター  
どちらも午前10時から11時30分までです。(4月は8日と22日です。)

対象 保育園入園前の子どもたち(お母さん、おばあちゃんもいっしょに来て下さい。)

## 10期修了生は112人

### 町ことぶき大学卒業式

3月4日、町ことぶき大学の卒業式が農村環境改善センターで開かれました。今期の卒業生(第10期生)は112人。卒業証書を受けるとともに、さらに学生活動の継続を誓い合っていました。

在籍年数別に四カ年卒業生には学士号、六カ年卒業生には博士号、八カ年卒業生には大司号などの各称号が贈られ、晴れやかな笑顔が壇上に並びました。一年間の学習活動を



若々しい角帽姿で卒業式

振り返り、皆勤賞などの表彰式も行われました。出席した皆さんはお互いのがんばりを賛え合い、新年度に向けて意欲のある会話がいっぱいでした。

## 「史友」

### 第13号を発行

合川地方史研究会(代表・加藤鉄雄さん)の会報「史友」第13号が発行されました。

同会は会員が123人。会員外にも呼びかけて学習会を開くなどの活動を重ねています。会報には、毎号、郷土の歴史や文化について、会員の学習や研究の成果がまとめられています。

13号では表紙に昭和18年に伐られた「石淵の松」の写真を掲載。「東北人の先祖」成田正さん、「どぶろくよもやま話」武石美作さんなどが収められています。購入問い合わせは町公民館へどうぞ。(分価700円)







心も体も温め合った  
温泉での交流会。



「よろしくお願ひします」と  
佟さん（左）と王さん（右）

## 合川の朝はちよつと寒いです

### 中国農業研修生王さん佟さんが来町

3月15日、中国遼寧省（りょうねいしょう）から当町の農業研修生として王瑞民（おうずいみん）さんと佟兆祥（とうちようしょう）さんが来町されました。当町では昨年からの研修生の受け入れを始めており、11月に劉東升さんと周曙政さんが帰国されています。

王さん、佟さんは17日に役場を訪れて「合川はいい町。朝、ちよつと寒い」と感想を述べ「肥料と農業機械が二人の専門分野ですが、いろいろ研修したい」とあいさつ。「二人とも料理が得意です。ごちそうします」と、幅広い交流に意欲を燃やしておられました。

## 温泉につかつてのんびり交流

### 町内在住の外国出身者の集い

町内在住の外国出身者の交流をめざして活動しているサンパギータの会では、3月16日、家族ぐるみの温泉の集いを開きました。藤里町の温泉に入つて、それぞれの母国語が飛び交う、和やかな集いとなりました。

一緒に風呂に入る習慣の無かつた方たちですが、日本に来て、すっかり温泉ファンに

なつたそうです。心身共にリフレッシュした後で、サンパギータの会の新年度の計画を話し合いました。「家族の和」「仲間との交流」を大切にしたい、さらに活動を続けることを確かめました。

昼食時には、手作り弁当を広げてなごやかな会話が広がり、短い時間でしたが、心豊かな一日になりました。

## 将来は名人めざして

### 「ちびっこ将棋道場」

昨年の10月から月2回（第2第4土曜）の午前中、町内の小学校2年生から中学生まで約10人が集まり、楽しく将棋を教してもらいました。講師の山岡多郎右エ門先生（雪田）の手ほどきで、ちびっこ

将棋はテレビ番組「二人の子」の人気で子どもたちの関心は高く、当道場にも2人のチビっ子女性棋士が参加してくれて、ほほえましい対局を見せてくれました。この道場は3月で終りになりますが、子どもたちは「目標はお父さん」「将来、羽生名人のようになりたいな」などと、将棋の楽しさに夢をふくらませている様子でした。



子どもたちの真剣な対局が続いた公民館の将棋道場

## いつまでも輝いていたいから

公民館の  
学習講座

開いてほしい講座、参加したい講座などがありましたらお気軽に町公民館（☎78-2114）におたずねください。

# 花開く 4月 です

## 健康の花を守るのは 生活習慣と検診です

になりますように：

新しい  
年度のス  
タートです。  
生き生きと  
した毎日を過  
ごすために、適  
度な運動習慣や十  
分な休養、そして何  
よりも正しい食習慣を  
確立することが大事です。  
各家庭から健康の花が満開

がんを始めとする生活習慣病は、初期の頃には自覚症状が現れないことが多いもの。そこで「健康診断」が病気の予防や早期発見への架け橋として重要な役割を果たすのです。最低でも、年に一度の健康チェックで自分の健康を見つめ直ししましょう。



健康の源は愛情いっぱいの食事です。  
(保健センター健康レストランで)

# 災害時に 何を 食べる？

95年1  
月17日午  
前5時46分  
に発生した  
阪神・淡路大  
震災は、みなさ  
んの記憶にまだ新  
しいと思います。現  
地の人々はどんな思い  
で過ごし、どんな生活をし  
てきたのでしょうか。日頃から  
精神力を育てておくことが大切です。  
保健センターで2月26日に開かれた「健康レスト  
ラン」では災害に負けない食生活についても学習し  
合いました。

講師の石川ヨシ先生（大館市）から、震災にあつた人たちの体験談を紹介していただきました。

震災のような緊急時では食品の種類も量も少なくなり、栄養バランスの調った食事などは当然期待できません。この状況で好き嫌いなどをしては栄養はすぐに不良になってしまいます。（岡田桂子さん  
|| 栄養士）

ともかく、「どんなことをも乗り超えることができる体力と精神力を身につけさせることだ」と思うに至りました。

そのためには、やっぱり健康、そして食事です。好き嫌いなくなんでも食べられるようにする。野菜や魚はたっぷり食べさせる。あごが発達するように、豆やするめなどかたいものをよく噛んで食べるようにさせる：こんなことを心がけています。（石田美智子さん || 主婦）

都市の災害と農村の災害では、違った対応が迫られるケースも予想されますが、各家庭でも災害に備えた生活を考え合ってはいかがでしょうか。

## 食生活の基本は愛情

健康レストランのテーマは『成長期のからだづくり』でした。「少ない時間で目先を変えた料理を」とお願いしたのですが石川先生は「そんなことではダメ。料理は愛情をこめて、手をかけること。母親自身の生活習慣を見直して、しっかり子育てをしてほしい」と訴えられました。とても考えさせられるお話しでした。

## 保健センターに忘れ物

エプロン、スカーフ、カーディガンが届いています。お心当たりの方は、保健センター（☎78-4272）に連絡ください。

健康  
けんこう

満快  
まんかい  
クララ

47



# あなたの健康づくり

コンピューターが応援します

## 保健センターに先端システム

町保健センターに町民の健康管理のためのコンピュータシステムが設置され、三月六日、稼働式を行いました。このコンピュータシステムは、町保健センターを拠点施設にして、診療所、役場保健課、福祉課を結んで活用するものです。コンピュータには、各自の健診結果や生活状況の調査結果などを入力。個人別にきめ細かい健康づくりの指導ができる資料として蓄積されることとなります。

在宅のお年寄りの健康管理など、高齢化社会に向けての活用も考えられています。お医者さんや保健婦の活動と、ホームヘルパーなど福祉の活動の連携を図り、健康で生き生きと暮らせる町づくりを進めるものです。

平成九年度以降の事業では、町社会福祉協議会と在宅介護支援センターにも専用回線が設置される計画です。

また、健康づくりの指標になる統計資料は、全県的なネットワークで結ばれており、医療費削減の取り組みにも活用されます。

稼働式では金田町長、成田道胤町議会議長等がテープカット。金田町長が「他町のモデルになるような活用をめざして努力しましょう」とあいさつしました。

写真上||今村明診療所長、松岡稔町社会福祉協議会長も加えてテープカット。写真右||町長がスイッチを押してコンピュータシステムが始動



## ガンに勝つには早期発見

ろばた講座にあわせて健康フォーラム

三月八日、町農村環境改善センターで筑波学園病院副院長・岡村隆夫先生をお招きして『合川町健康フォーラム』が開かれました。このフォーラムはろばた講座の第三回学習会にあわせて、町内各団体などにも幅広く参加を呼びかけて開催したものです。

最初に鷹巣保健所の二人の保健婦さんから「エイズ」についてのお話がありました。

「エイズは一部の私たちの病気ではありません」と語り合うように、その予防方法などを指導。会場との話し合いでは「ぜひ子どもたちにも教えてほしい」などの要望が寄せ



上||鷹巣保健所の保健婦さんがエイズについて指導  
下||ガンの予防と治療について講演する岡村隆夫先生

られていました。

岡村隆夫先生は「ガンと健康やかにつき合う」と題して講演。食生活などの健康管理で「まず、ガンにかからないこと」と、日常生活での予防方法などを紹介しました。特に、早期発見の大切さを訴えて「ガンにかかりやすいと思う人は、半年に一回以上、検診を受けること」と呼びかけました。

会場には健康料理の試食コーナーや環境リサイクルの展示コーナーなども設けられ、参加された皆さんは改めて「健康に暮らせる町づくり」を誓い合っていました。





やけど ②

前回、キツネノケラッコの事を紹介しましたが、その後、キツネノケラッコの学名について質問を受けました。残念ながらそこまで勉強しておらず、未だによくわかりませんので、どなたかご存じの方は教えて頂きたいと思います。キツネノケラッコは、おそらく水分をよく吸収するために、すり傷や、浅い床ずれ、熱傷などに効果があるのだと思います。

さて熱傷の話ですが、前回は熱傷の深さについて考えてみました。ここで少し注意しておきたいのは、一見、浅そうに見えて実は深い熱傷があるという事です。例えば水ぶくれの下の皮膚が白くなっている、深い熱傷が隠れているというような場合です。また、最初は皮膚が赤くなっているだけだったのが、時間が経つにつれ皮膚が白くなり、実は深い熱傷だったというような事もあります。特にカイロ、湯たんぽ、あんななど、低い温度による熱傷の場合、時々こういう事があります。

まず冷やすこと。衣服を脱がさないこと

従ってこういう物を使用する際には、直接皮膚に触れないようにするなどの注意が必要です。

次に熱傷の面積について考えてみます。熱傷の面積は体表面積（身体全体の皮膚の面積）に対する熱傷の面積の割合で表現されます。例えば片腕が全部やけどした場合は、九〇%の熱傷と言います。この熱傷の面積が三〇%を越えると、身体全体に影響が出てきます。以前は四〇%〜五〇%で生命に危険があると言われていましたが、現在では治療法の進歩によって医療成績が、だいぶ良くなっています。実際、五〇%位の熱傷では「ほとんど生命の危険はない」と言っても過言ではないと思います。しかし、小児の場合は重症になりやすいので油断はできません。

最後に火事や強い火による熱傷の場合、熱した空気を吸い込むために、気管などの気道が熱傷を負う場合があります。顔や頭の熱傷を伴う場合がほとんどですが、鼻の穴に熱傷がある場合は、気道熱傷の存在を疑わなくてはなりません。

熱傷の初期治療は、とにかく冷やす事です。また、衣類を着けたままやけどをした場合には、絶対に衣類を脱がさないで下さい。無理に衣類を取ると、皮膚がはがれてしまうからです。

（合川診療所長・今村 明）

グルメに挑戦 12

ぎせい豆腐



園児にもお年寄りにも喜ばれます

豆腐をくずして、いろいろよく野菜を混ぜ、再び形を整えて焼き上げた料理。ぎせい（擬製）の名は、くずしたものを元の形に似せるという意味です。

＜材料＞

- 豆腐（木綿） 60g、干ししいたけ 1g、にんじん 10g、竹の子 10g、油 4g、しいたけもどし汁+出し汁 15g、砂糖 6g、しょうゆ 8g、卵 50g、グリーンピース 5g、油 2g

＜作り方＞

- ①豆腐は熱湯に入れてほぐしながら2〜3分ゆで、ふきんをしいたぎるにあげて水をきります。
- ②①がさめたらふきんで包み、

軽く絞ります。（元重量の80%位の重さにします）

- ③しいたけ、にんじん、竹の子をせん切りにしていため、②の豆腐も加えていため、出し汁、砂糖、しょうゆを入れてさらにいためます。グリーンピースを加えていったん火を止めます。
- ④卵は割りほぐし、四分の一の量を残して後は③に加えて再び火をかけ、混ぜながら半熟状にして火を止めます。
- ⑤オーブンに④を入れ、平にしきつめて残しておいた卵を上から塗るようにならせます。5〜6分焼きます。

※家庭のフライパンでは調理時間などを工夫してみましょう。

行こう!!行こう!!リサイクル



# 今年もみんなできれいな町に

## 春の大掃除・クリーンアップ

四季折々の美しい自然は、私たちのかけがえのない財産です。恵まれた生活環境を大切に守り、美しい町づくりを進めたいとの願いで、毎年二回（春季・秋季）、町の条例による『大掃除』を呼びかけています。

今年の大掃除等を、次の日程で行います。

▽全町春のクリーンアップ

4月6日（日）午前6時～7時

作業場所等については、各集落で案内しますので、皆さんの参加をお願いします。

▽粗大ごみ収集

4月9日 東地区（川井・松ヶ丘を除く）

11日 川井・松ヶ丘・北地区  
16日 西地区（根田を含む）  
18日 南地区

収集する粗大ごみ＝一般家庭ごみで一辺1m以上のもの  
収集しない粗大ごみ＝①一辺1m未満のもの。②タイヤ、ガスボンベ、バッテリー、コンクリートなど。③産業廃棄物（農機具・農業用ビニールなどを含む）

▽春期大掃除（巡回指導）

4月22日 東地区

23日 西・北地区

24日 南地区

※春の大掃除等については、各家庭にうれしいチラシを配布しますのでお確かめください。

### 献血協力

あなたの真心をありがとう

3月4日、献血車が来町した。氏名を紹介しお礼申し上げます。（敬称略）

〈400CC〉

高橋守（鷹巣町）、藤原鶴治（松石殿）、神昌裕（鎌沢）、堀部農（鷹巣町）、佐藤幸雄（桃栄）、藤内光彦（鷹巣町）、成田昇（鷹巣町）、奈良滝巳（鷹巣町）、伊藤誠（杉山田）、佐藤昭二（鷹巣町）、鎌田勝美（鷹巣町）、村上柏美（鷹巣町）、佐藤利夫（木戸石）、文本恵典（川井）、桜庭雄志（川井）、津谷晃克（鷹巣町）、藤本知利（鷹巣町）、安部和子（増沢）、九嶋良一（鷹巣町）、鈴木博幸（鎌沢）、松橋隆（道城）、穴倉悦子（三沢）

〈200CC〉

木田、土佐江利子（摩当）、平川貴之（李岱）、平川ゆきえ（合川）、金田陽太郎（西根田）、庄司美佐子（李岱）、吉田勉（川井）  
戸沢幸男（鷹巣町）、藤田昇（田代町）、藤田久美子（鷹巣町）、松岡玲末（羽根山）、戸嶋淳子（鷹巣町）、加藤弘子（合川）、今泉那詠（鷹巣町）、杉渕澄子（増沢）、永井裕美子（上杉）、工藤輝満（松石殿）、松岡由樹（羽根山）、成田順一（増沢）、文本智哉（川井）、庄司亜希（李岱）、成田誉之（合川）、吉田幸子（川井）、藤島みゆき（木戸石）、福田初子（鎌沢）

# みんなの願い 無事故・無火災

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

春の火災予防運動

4月6日～12日

（秋田県山火事予防運動

4月・5月の2カ月間）



▽6日（日）午前8時30分から役場前で交通安全と無火災を誓い合う「合同祈願」を行います。どうぞ、ご参加ください。

▽期間中、町消防団や交通安全協会などの毎戸訪問、街頭指導等が計画されています。各家庭でも改めて無事故・無火災に向けた取り組みをお願いします。

こんにちは  
まとび学園 35

## 今年も胸いっぱい 修園祭



心のきずなを確かめ合ってお互いにあいさつ。

3月21日、まとび学園第4期生9人の修園祭を行いました。初めに昨年の春からの活動を子どもたちがスライドで紹介してくれました。田植え、キャンプ、海の活動、鶏の世話、地区のお祭り、スキーなど、たくさんの体験の中で、身体と心がたくましく成長していることを、改めて確かめ合うことができました。子どもたちは思い出の中から「ヤギと仲良しになれて自信がついた」「スキーで何にでも挑戦する気持ちが育った」「まとび学園のことを誰にでも自慢できる」などと発表してくれました。最初は不安であったと言う受け入れ農家の皆さんから「今は自分の子どものように笑ったりしかったりできる」「せめて、もう1年はいっしょに暮らしたい気持ちです」とお話があり、園生の父兄からは「親が知らない子どもの力を育ててくれた」「合川の自然と、合川の人々に感謝します」などの言葉をいただきました。

子どもたちにも、お客様にも、時折、涙で声をつまらせる場面があり、みんなが心をつなげた修園祭になりました。

## 第5期生は9人です

9人の修園生のうち5人は引き続いて学園に残り、新たに4人の学園生を迎える予定です。「財団法人育てる会」から派遣され開園当初からお世話いただいた渡邊正幸指導員に代わって石川寿指導員が着任されます。よろしくお祈りします。

## じぶりがたのしいしん

65

こともといっしょに、よんでく  
ださい

## 段ボールでステキな プレゼントづくり

三月の移動児童館前半はプレゼント作りで、フレームを作りました。

ダンボール紙と色の付いた片ダンボール紙をはり合わせて好きな形に切り取り、その上にカラーワイヤーや片ダンボール紙などいろいろな模

様を着けて出来上がりです。思い出の写真や絵などを入れて、プレゼントをするときと喜ばれることでしょう。

後半は春休み恒例の映写会を行いました。

子どもたちに人気のアニメなど、一つの児童館で2〜3本上映しました。真剣に楽しく見ている子どもたちに接し、重い機材をそろえて準備してよかったです語り合いました。



2枚のダンボールをはり合わせて(上)  
きれいに飾りをつけて出来上がり(右)



## 今月は人気の プラバン工作です

今年度も、児童館ではいろいろな行事を計画しています。職員が心を合わせて、たくさん子どもたちに来館してもらえようになんばりますので、どうぞよろしくお祈り致します。

四月はプラバン工作です。入園、入学したお友だちも誘っていっしょに来て下さいね。



## 秋田県職員採用案内を発行します

平成9年度の秋田県職員、警察官などの採用案内が発行されます。ご希望の方は次の場所等でお求めになるか、郵便で請求ください。

配布場所 県庁県民ホール（秋田市）、北秋田地方部県民生活室（鷹巣町）

郵送請求方法 封筒の表に「パンフレット」と朱書きし、270円切手を貼った宛て先明記の返信用封筒（A4判）を同封し、〒010 秋田市山王4-1-2 秋田県人事委員会事務局に請求ください。

## 9月まで78便の国際チャーター便

### 秋田空港

秋田空港から発着する国際チャーター便は、今年4月から9月までの間に78便が予定

されています。行き先はソウル、香港、台北、北京、シンガポール、ホノルル、プタペスト、ヘルシンキなどです。発着日等を旅行代理店などでお確かめのうえご利用ください。

## 確定申告が間違っているとき

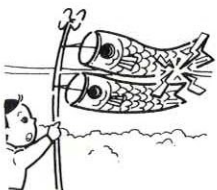
確定申告書を提出した後で、計算違いなど申告内容に間違いがあることに気付いた人は、いませんか。

税額を少なく申告したときは「修正申告」を、また、多く申告したときは「更正の請求」をして正しい税額に訂正しましょう。

もちろん、申告を忘れていたときは、すぐに確定申告をしてください。

くわしくは、大館税務署（☎0186-42-0671）または役場財政課におたずねください。

電線の近くは危険です



## 「道づくり」にご意見ください

建設省の諮問機関である道路審議会では「21世紀の生活とみちを考える委員会」を設け、昨年、寄せられた意見をまとめ「中間とりまとめ」を発行しています。同委員会では、さらに、幅広く「道」についての意見・提言を募集しています。

「中間とりまとめ」の入手

希望、道についての意見等は建設省能代工務事務所または県庁土木部道路建設課（秋田市山王4-1-1）にお寄せください。

## バス時間が変わります

4月16日から秋北バスのバス運行時間が変わります。廃止や縮小が予定されている路線もありますので、お確かめください。

## 何か忘れていませんか？ 未納保険料

毎月、確実に納めなければならぬ保険料。その納期限は翌月の末日までになっています。

もしも、万が一、うっかりして納期限が過ぎてしまったらどうなるのでしょうか？

その年の保険料は、市町村役場が発行する納付案内書で納められます。

### 国民年金係から

納期限から二年を経過しますと、時効により納められません。もし、その年の保険料を納め、どうしても納められないときは、必ず、役場福祉課（☎78-2113）までご相談ください。

6	5	4	3	2	1
			銀	王	
			馬		
		零		皇	角
			誘	糸	桂

**詰将棋**

●ヒント：快適な駒サバキで詰み上げる。

5分で初段、2分で三段。

出題 九段 北村昌男

持駒 なし

## あなたといつしよに 秋田内陸線の旅

▽秋田新幹線「こまち」で行く日帰り松島遊覧  
とき 4月19日(土) 合川駅5時37分発 阿仁合着21時47分(合川着時は窓口でおたすねください)  
代金 2万7400円

《桂馬将軍正装》2二馬、同玉、3一  
角成、1一玉、1二銀成、同玉、1一  
三桂成、同玉、1四香まで9手詰め。  
《鞍馬》馬を捨て、馬のいた地点に  
角を放るので、そこから無意味なこと  
と思うと、さにあらず。1四に打てるので  
消した結果、香を1四に打てるので  
した。

## ひまわりの家で 市町村広報写真展 明るい選挙ポスター展

4月5日から26日まで、ひまわりの家で県北十市町村の広報紙のために撮影された写真展が開かれます。また、あわせて当町明るい選挙推進協議会で昨年募集した小中学生のポスター展も開かれます。どうぞご覧ください。

## ハローワーク 求人情報4月

男子募集管理(事務)全般、灯油配達販売、建材運搬手伝いまたは営業、スタンドマン、葬祭作業員、長距離運転手、タンク運転手及び土木作業員、アルミ溶融工、自動旋盤オペレーター、電気工事士見習、女子募集レジ係、事務員、カウンター係、山菜加工、製品結束等、事務及び選卵、床板製造、カラオケスタジオ受付(パート)、販売員(パート)、DCソレノイド組立(パート)

(ハローワークたかのす)  
☎60-1586

# 忘れずに正しい一票

## 4月20日は秋田県知事選挙の投票日です。

### 選挙権を

### お確かめください

4月20日は秋田県知事選挙の投票日です。初めて選挙権を得る人や最近住所を移した人は、選挙権と投票場所をもう一度お確かめください。

#### ▽20歳になった人

昭和52年4月21日以前に生まれた人が選挙権の対象になります。

#### ▽転入した人

平成9年1月2日以前に転入し引き続き同じ市町村に住所のある人が対象になります。

#### ▽最近、転出した人

平成8年12月20日以降に県内の他市町村に転出し、そのまま住んでいる人は、所在地の証明書を持参し当町で投票します。投票日までに県外に転出した人は選挙権がありません。

#### せん。

#### ▽転居した人

平成9年3月5日以降に町内に転居した人は、それ以前の投票所での投票になります。

#### ▽学生

学生の住所地は寮・下宿の場所とされています。その場所に住民登録されないと、選挙権がありません。

#### ※秋田県知事選挙の入場券

(ハガキ)は、4月4日に発送する予定です。届かない有権者がいましたら、選挙管理委員会(☎78-2100)にお知らせをお願いします。

## 不在者投票を

## 活用しましょう

「投票日当日、投票所に行けない」という人のために次のような「不在者投票」の制度があります。

①告示期間中(4月3日～19日)に合川町役場で投票する方法

②告示期間中に所在地の選挙管理委員会で投票する方法  
郵便日数がかかりますので早めに手続きください。

③入院患者や施設入所者が指定された病院などで投票する方法

④身体に障害のある人などが自宅から郵便によって投票する方法  
必要な条件がありますので早めにおたすねください。

身体に障害などで字を書けない人のために「代理投票」の制度があります。

不在者投票や代理投票の制度は、投票の秘密が厳守される制度です。お気軽に合川町選挙管理委員会(☎78-2100)または所在地の選挙管理委員会、入院先の病院などにおたすねください。



投票に行けない人は不在者投票

# おたよりです



下杉 桜井 豊蔵  
亡母 エイ

事)

岩川 英雄(東小学校校務員)

【昇格異動】

▽南保育園園長

奥田誠子(北保参事)

【異動】

▽保健センター 主席課長補佐・

関源一(保健課)▽福祉課主

席課長補佐・佐藤熊夫(農業

委員会)▽総務課主席課長補

佐・鈴木勲(農林課)▽農林

課主席課長補佐・松橋隆(福

祉課)以下職名略

▽農業委員会・佐藤孝子(農

林課)▽北保育園・成田睦子

(東保)▽東保育園・三浦良

子(西保)▽財政課・木村知

剛(総務課)▽西保育園・福

田恵美子(北保)▽福祉課・

斎藤悦子(総務課)▽総務課・

木村寛二(社会教育課)▽農

業総合指導センター・鈴木政

行(財政課)▽社会教育課・

杉刈典子(福祉課)

【任用】

▽総務課・成田留理子

▽総務課・斎藤 淳

▽総務課・高橋 晃

▽北保育園・後藤由喜子

## 善意のご寄付

2月届・敬称略

【香典返しにかえて】

次の方々から香典返しとし  
て町社会福祉協議会へご寄付  
いただきました。

ご芳志に感謝いたします。

道城 松橋常五郎

合川 成田 隆一 亡妻 チエ

鎌沢 加藤 英一 亡母 イネ

川井 佐藤 昭彦 亡祖母 キサ

安部 仲子(南保育園長)

加藤香乃子(西保育園主席参

## 町の辞令(内は前職)

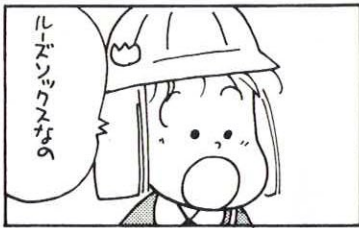
【退職】

安部 仲子(南保育園長)

加藤香乃子(西保育園主席参

## アイラブゆうちん

浜本ひろし



(福田・鈴木吉郎さん)



ご応募ください

問1 上杉駅前団地の公  
営住宅設計コンペの応募  
作品は?件。

問2 ごみ減量などをめ  
ざして新たに定められた  
法律は?????????

問3 町ことぶき大学の  
第10期修了生は?人。  
締切 4月20日(着信)

応募方法 答、住所、氏  
名を記入。他に、おたよ  
り、イラストなど自由に  
どうぞ(このページで採  
用するかもしれません)

正解者の中から二人に記  
念品を送ります。

前号の当選者 木戸石・  
杉刈桂さん、増沢84・杉  
刈テルさん

(応募者7人 正解者7  
人)

# 慶弔だより

(2月届)

【お誕生おめでとうございます】

子ども ご両親

豊村 <sup>まちこ</sup> 茉知子ちゃん 利 広さん (美 栄)  
江利子さん

藤嶋 <sup>たかちか</sup> 孝親ちゃん 博 喜さん (木戸石)  
明 子さん

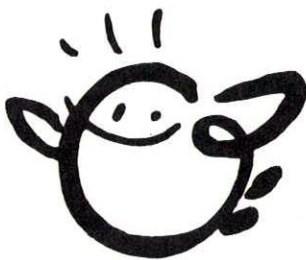
【謹んでおくやみ申し上げます】

佐藤 キサさん 川井 クミ 夫の母  
永井 千代さん 上 杉 隆 母  
杉 潤 ナカさん 木戸石 佐一郎 母

※このコーナーに掲載してほしくない方は恐れ入りますが届出の際に窓口でお知らせください。

新空港の愛称は

『あきた北空港』です



来年7月に開港する大館能代空港の愛称が『あきた北空港』に決まりました。大館能代空港期成同盟会で募集していたもので、4348点の応募が集まりました。3月28日、地元高校生なども参加した選考委員会で決定されたものです。

# まち

平成9年2月末現在

男 4,098人(3人減) 女 4,536人(5人減)

計 8,634人(8人減)

世帯数 2,950世帯(6世帯減)

## 季節のアップ



田のあぜづくり(八幡位)

## 雪と未来

雪国に住む私たちにとって雪は大変やっかいな代物である。今年は雪が少なかったので除雪の苦労が小さくて、皆、喜んでいただようだ。しかし先日、氷河研究の第一人者の名古屋大学・樋口教授の講演を聞いて単純に喜んでばかりはいられないと思った。

「地球温暖化」という言葉をよく耳にする。今、世界の気温が上昇して一番問題な地域は、アムール川とオホーツク海の沿岸で日本にも影響が及ぶとのことだった。

たとえば水を資源として考えると雪ほどすばらしい

ものは無いのだそう。山に積もった雪は天然のダムになっていてじわーっと地中に浸透して、30年ぐらいかけて川に流れてきている。それで、世界で今、流れている水には、30年前の雪が混じっているという説明があった。

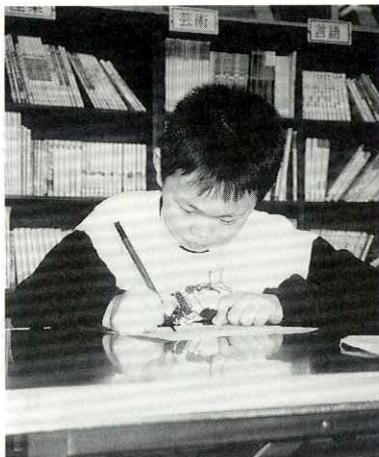
もし、世界的に雪の少ない冬が続いたら農業はどうなるのだろうかなどと考えさせられた。シベリアの凍土の動きが身近なものに感じられて、中学生といっしょにもう一度勉強し合う機会がほしい講演だった。

(陽太郎)

トンビの目

# だいにじ

表紙題字



合川北小学校6年

こた 耕大くん

中学校生活に向けて、勉強をしっかりとやりたいです。特に国語と算数をがんばります。部活動は体力づくりが中心だけど、野球でいい成績を残したいと思います。

広報あいかわ

No.465

平成9年4月1日

合川町役場総務課

☎ 018-42

秋田県北秋田郡合川町新田目字大野82-2

○ T E L (0186) 78-2100

○ F A X (0186) 78-3277

日	曜	行 事 名	厚生員訪問
1	火	管理職会議	
2	水	母子手帳交付日(保セ)、スポーツ教室(町体) 選挙管理委員会(役場AM10:00~)	上 杉、下 杉
3	木	まとび学園入園祭(PM4:00~) 知事選挙告示	道 城、桃 栄
4	金	町内小中学校入学式	合 川、川 井
5	土	町内保育園入園式(東AM9:30~西西北AM10:00~)	松ヶ丘、杉山田
6	日		休館日
7	月	ダンベル教室(保セPM7:30~)	木戸石、八幡岱
8	火	血液脂質検査(西小) ツ反(中学校PM2:00~)	増 沢、美 栄
9	水	血液脂質検査(東小) スポーツ教室(町体)	鎌 沢、三木田
10	木	血液脂質検査(南小) BCG(中学校PM2:00~)	三 里、摩 当
11	金	血液脂質検査(北小)	芹 沢、西根田
12	土		道城、新田目、 上杉、木戸石、 松ヶ丘
13	日	森吉山春山を観る会	東根田、羽根山
14	月	ダンベル教室(保セPM7:30)	休館日
15	火	婦人検診(上杉PM0:30~、川井PM1:30~)	李 岱、新田目
16	水	スポーツ教室(町体)、母子手帳交付日、婦人検診 (鎌沢PM0:30~、三里PM1:30~)、還暦祝(サ ンシャインAM10:30~)	
17	木	胃検診(道城PM6:00~)、婦人検診(木戸石PM0: 30~、増沢PM1:30~)	下 杉、上 杉
18	金	胃検診(上杉PM6:00~)	桃 栄、道 城
19	土		川 井、合 川
20	日	知事選挙投票日	休館日
21	月	胃検診(上杉PM6:00~)、ダンベル教室(保セP M7:30~)	美 栄、増 沢
22	火	胃検診(下杉PM6:00~) 血液脂質検査(中学校)	八幡岱、木戸石
23	水	胃検診(役場PM6:00~)、血液脂質検査(中学校)、 スポーツ教室(町体)	杉山田、松ヶ丘
24	木	胃検診(役場PM6:00~)、リハビリ学級移動研修	三木田、鎌 沢
25	金	胃検診(川井PM6:00~)、育児相談・乳児検診 (保セAM9:30~)	西根田、芹 沢
26	土		摩 当、三 里
27	日		新田目、李 岱
28	月	ダンベル教室(保セPM7:30~)	休館日
29	火	祝日(みどりの日)	羽根山、東根田
30	水	スポーツ教室(町体)、ツ反(西小)	
		(保セ=保健センター 農セ=農村環境改善センター、 町体=町民体育館)	